

香川短期大学新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い

皆様のご入学にあたり、新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いです。

現在、香川県内の感染者数増加傾向は落ち着いてきましたが、まだまだ予断を許さない状況が続いております。

新入生、保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、困難で不自由な日々が続いてきたことと思われませんが、本学での感染症予防対策をご連絡いたしますので、今一度、学内での感染拡大防止のためにご協力をお願いいたします。

1. 本学の新型コロナウイルス感染症対策

今年度（令和2年度）は、入学式以降は感染症対策検討のため休校とし、4月20日から5月末までの授業を遠隔授業で実施し、6月1日以降は感染症対策を行ったうえで原則的に対面授業を実施してきました。

新入生の皆様が入学する令和3年度につきましては、以下の対策を行い、**4月当初より対面授業を実施する予定です。**

●学内設備

- AIサーマルカメラを玄関に設置し、学生及び来学者の常時自動検温を実施。
- エレベータ乗車人数の制限（4人まで）。
- 全教室及び施設の入口にアルコール消毒液を設置するとともに定期的なアルコール消毒の実施。
- 窓口業務や面談業務で、飛沫による感染を防止するためのパーテーションを設置。
- 不特定多数が利用するパブリックなスペースに抗ウイルス・抗菌コーティングを施工（香川県の「令和2年度感染症に強い大学づくり推進事業補助金」活用）。 等

●感染予防の取組

- 学舎内において原則マスク着用を徹底するとともに廊下および全教室の窓を開けて換気を徹底。
- 学生及び教職員の毎日の検温、健康チェックシートの作成。 等

●授業での対応

- 履修者が大人数の場合、学生間の距離を取りやすい大教室への変更や学生を複数グループに分けて授業を実施。
- 学生同士の距離がどうしても近くなる演習系授業の始めに検温の実施。 等

2. 学びを継続するためのご協力をお願い

2-1. マスクの着用、アルコール消毒液での手指消毒について

学内では原則、マスク着用とします。マスクは各自で準備してください。

また、正面玄関や各教室の入口にアルコール消毒液を用意しています。入室の際には、必ず手指消毒をお願いします。

2-2. 学外での過ごし方について

県内においてもどこでクラスターが起き、いつオーバーシュートが発生するかは分かりません。不要不急の外出や3つの条件（換気の悪い密閉空間、多くの人が集まる、近距離での会話や発話(密接)）が重なる場所を避けるよう行動してください。また、多数感染者が発生している地域への不要不急の外出は避けてください。

2-3. 遠隔授業への対応準備について

上で述べたように、令和3年度は4月当初より対面授業を実施する予定です。

しかしながら、今後、再び県内で新型コロナウイルス感染症が拡大した場合、遠隔授業に切り替えることも予想されます。

遠隔授業の方法としては、同時双方向型（テレビ会議方式）、オンデマンド型（インターネット配信方式）等がありますが、どちらの授業もインターネットに接続できる環境が必要です。

ご家庭にインターネット回線を引いていない、引いてはいるが速度が低速である、動画等の大容量のデータを受信すると通信料が増加するといった場合は、通信費用を気にしなくても利用できる定額制の高速サービスを契約する事を推奨いたします。

また、インターネットに接続できればスマートフォンでも遠隔授業を受けられますが、画面サイズの大きいパソコン等を使用の方が細かな文字も見やすくなります。また、遠隔授業を受けた後にレポート等の課題提出を求められることも多くありますので、課題作成のためにもキーボードのついたパソコンを準備することを推奨いたします。

入学する学科にもよりますが、大学ではパソコンを利用した課題も増えてきます。学内には学生の皆さんが利用できるパソコンも整備されていますが、ご自宅で利用できるパソコンと通信環境の整備を前向きにご検討ください。なお、学生の皆さんは学内 Wi-Fi を無料で利用できますので、パソコンを準備する場合、持ち運べるものにすれば学内に持ち込んでネットに接続しての利用も可能です。